

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(一次)

受験番号 _____

専門分野 (リウマチ・膠原病内科学) 問題及び解答用紙

問1 関節リウマチ診療は 1990 年代以前と比較し「パラダイムシフト」を迎えたと評される。本疾患の病態について説明し、現在にいたる治療の発展について「関節リウマチ診療ガイドライン 2024 の治療アルゴリズム」をもとに概説しなさい。

問2 全身性硬化症（強皮症）は近年に至るまで良い治療がなかったが、治験を含め新薬が登場し、新たな治療アプローチが可能となりつつある。本疾患の病態について説明し、どのような治療アプローチが可能となってきたか、過去と比較し概説しなさい。

問3 近年膠原病の予後改善の取り組みの中で、難治性の臓器合併症の克服は重要な課題となっている。中でも皮膚筋炎合併急速進行性間質性肺炎は極めて予後不良の臓器合併症である。本疾患の病態について説明し、現在の治療アプローチについて「膠原病に伴う間質性肺炎診断・治療指針2025」をもとに概説しなさい。

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(一次)

受験番号 _____

専門分野 (公衆衛生学) 問題及び解答用紙

あなたは、学生の共感力を高めることを目的とした教育プログラムを開発した。それをある大学の医学生 (3 年生、100 人) に対して行い、受講した学生の共感力が高まるかを明らかにする研究を行うこととした。

どのような結果が出れば教育プログラムの効果があったと言えるかを考え、研究計画を立ててください。研究仮説、研究デザイン、評価項目、統計検定方法、結果の一般化の可否については必ず言及してください。

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(一次)

受験番号 _____

専門分野（整形外科学）問題及び解答用紙

1) 整形外科領域における再生医療の現状と課題について述べなさい。

2) 超高齢社会における整形外科の役割について、ロコモ、フレイル、サルコペニアの3つの単語を使って述べなさい。

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026年度 入学試験(一次)

受験番号 _____

専門分野（歯科・口腔外科学）問題及び解答用紙

問題 1. 口腔機能低下症の診査、診断方法について述べよ

問題 2. 唇顎口蓋裂の治療の流れを述べよ

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026年度 入学試験(一次)

受験番号 _____

専門分野（消化器内科学Ⅰ）問題及び解答用紙

1) 腸内細菌と関連する疾患について述べよ。

2) 腸内細菌由来の代謝産物について知るものを述べよ。

3) 腸内細菌研究の今後の展望について自分の意見を述べよ。

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(一次)

受験番号 _____

専門分野（精神神経科学）問題及び解答用紙

以下から 1 問を選択し論述せよ。

1. 気分障害について述べよ。
2. 統合失調症について述べよ。
3. 電気痙攣療法の有用性について述べよ。

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(一次)

受験番号 _____

専門分野（脳神経内科学）問題及び解答用紙

パーキンソン病について知っていることを述べよ。

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(一次)

受験番号 _____

専門分野（薬物治療情報学）問題及び解答用紙

1. 薬物の水溶性および脂溶性が薬物動態に与える影響について、概説せよ。

2. 加齢が薬物動態に与える影響について、概説せよ。

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(一次)

受験番号 _____

専門分野 (血液内科学) 問題及び解答用紙

- ・血液疾患に対する「分子標的治療」について、知るところを記載して下さい。

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(一次)

受験番号 _____

専門分野 (血管外科学) 問題及び解答用紙

『血管外科学における代表的な疾患を1つ挙げ、その疾患の特徴、診断方法、一般的な治療法について述べなさい。』

【解答にあたっての注意事項】

- 疾患は自由に選択して良い。
- 疾患の名称または特徴を簡潔に述べること。
- 一般的な診断方法（検査・画像診断など）を簡潔に記載すること。
- 外科的治療法、内科的治療法、血管内治療などについて、一般的な治療方針を簡潔にまとめること。

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(一次)

受験番号 _____

専門分野（造血細胞移植・細胞療法学）問題及び解答用紙

造血細胞移植療法または免疫細胞療法に関してこの先 10 年間で発展させるべき事案について考えるところを述べよ。

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

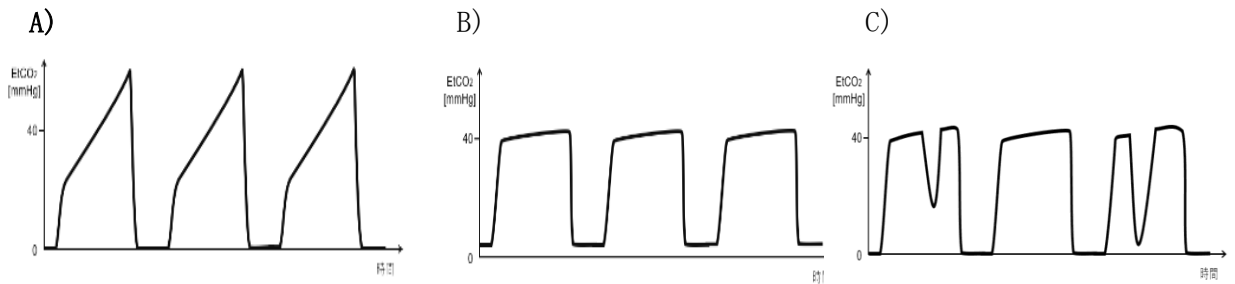
2026 年度 入学試験(一次)

受験番号 _____

専門分野 (麻酔・侵襲制御医学) 問題及び解答用紙

1. 観血的動脈圧測定モニタリングができる動脈を挙げ、それぞれの部位における利点、欠点を述べよ。

2. 図は、全身麻酔管理中の呼気終末二酸化炭素濃度 (EtCO₂) の波形である。それぞれ、どのような病態もしくはトラブルが生じているか述べ、対応方法を説明せよ。



3. 分離肺換気を行う麻酔管理で、通常、左側ダブルルーメンチューブが利用される理

由を述べよ。

また、分離肺換気を行う時に、重篤な低酸素血症にならない生体防御機構について述べよ。

4. PICC（末梢挿入型中心静脈カテーテル）の特徴、適応、留置時や管理上の注意点について、中心静脈カテーテルと対比させて述べよ。

5. 人工呼吸関連肺傷害を引き起こす要因を挙げ、それぞれについて説明せよ。

6. 集中治療室で利用される人工臓器を挙げ、それぞれについて説明せよ。

